

1. 世界のハンセン病回復者と日本メディアの対話会

日時: 2015年1月26日(月) 13:30~18:00

場所: 日本財団ビル(東京都港区赤坂1-2-2)

内容: 海外のハンセン病回復者がヒューマンストーリーを語るとともに、日本メディアと対話する。

次第:

13:30 主催者挨拶 日本財団常務理事 田南立也

13:45 「世界の回復者は今」各国の回復者／ハンセン病支援活動 講演

インド: グントレッディ・ベヌゴパール(インドハンセン病回復者団体APAL副会長)

ブラジル: アルトゥール・クストジオ(MORHANナショナル・コーディネーター)

インドネシア: パウルス・マネク(インドネシアハンセン病回復者協議会ペルマータ議長)

アメリカ: ホセ・ラミレス・ジュニア(IDEA-USAコーディネーター)

フィリピン: ドナ・ギャカサン(ハンセン病第二世代)

中国: 原田 燎太郎(「家」JIA事務局長)

(計6カ国 各国15分程度)

※同時通訳あり

15:50 ビデオ上映「世界のハンセン病と日本財団の活動」

16:00 各国の回復者とメディアの対話 (インタビュー可能)

参加国: 上記6カ国のほか、タイ、マレーシア含む計8カ国。グループに分かれて対話。

※パンやコーヒーなど軽食あり

※逐次通訳あり

18:00 終了

2. 「ハンセン病でつながる若者と世界」合同シンポジウム

日時: 2015年1月22日(木) 15:30~18:30

場所: 早稲田大学 早稲田キャンパス26号館 地下多目的講義室

内容: 世界各地のハンセン病コロニーにおいてワークキャンプを実施した、学生を含む9名の若者が
全国から集まり、自身の経験を語る。

定員: 40名

言語: 日本語 (一部中国語 逐次通訳付き)

備考: 参加無料

詳細はこちら→<http://urx2.nu/gdp3>

3. 富永夏子写真展「ハンセン病を考えることは人間を考えること」

日時: 2015年1月24日(土)~28日(水) 11:00~19:00

場所: 丸の内オアゾ ○○広場(おおひろば) ※東京駅直結

内容: 世界のハンセン病の現状やハンセン病になった人々の声を約40枚のパネルで展示。

備考: 入場無料

詳細はこちら→<http://www.nippon-foundation.or.jp/news/pr/2015/1.html>

4. ハンセン病差別撤廃メッセージ撮影会 街頭キャンペーン

日時: 2015年1月25日(日) 12:30~15:30

場所: **秋葉原UDX** サボニウス広場 ※JR秋葉原駅電気街口から徒歩3分

(渋谷・PARCOスペイン坂広場、スカイツリー・ハナミ坂ひろば、お台場・ヴィーナスフォートオリーブ広場でも同時刻に実施予定)

内容: ハンセン病の差別撤廃メッセージの撮影キャンペーンを実施。

秋葉原会場では、**森元美代治**さんや**平沢保治**さんらハンセン病回復者も応援に駆けつけ、差別撤廃を訴える。(12:30~13:00を予定)

備考: 日本財団ではハンセン病の正しい理解を求め、応援メッセージ動画サイト「THINK NOW ハンセン病」を昨年12月に開設。1月25日「世界ハンセン病の日」に向け、多くの方に応援メッセージを呼びかけて

いる。これまでもタレントの**マツコ・デラックス**さん、横綱の**白鵬**関、アイドルグループの

Rev.fromDVL、ゆるキャラ**くまモン**など、600人以上からコメントが寄せられている。

応援メッセージ動画サイト「THINK NOW ハンセン病」→<http://hansenbyo.wix.com/leprosy>

5. 文芸でみるハンセン病~川端康成に支えられた作家・北条民雄について語る~

日時: 2015年1月30日(金) 18:00~19:30

場所: 日本財団ビル <http://www.nippon-foundation.or.jp/about/access/> 内容: 19歳の時ハンセン病と診断

され、全生病院(現国立ハンセン病療養所多摩全生園)で執筆した作家・**北条民雄**。川端康成の手を借りて世に送り出された著作「いのちの初夜」が1936年に文学界賞を受賞。

彼のドキュメンタリー作品である**高山文彦**氏の「火花」を通じて彼の生涯に触れる。

また、冒頭で俳優の**原田大二郎**氏が「いのちの初夜」を朗読する。

定員: 100名

備考: 参加無料

詳細はこちら→<http://goo.gl/forms/mQJoo9CiHW>